2016.10 Vol.22

国東同友会 大野同友会 豊後高田市同友会 中津下毛同友会





農家に寄り添った的確なアドバイスと 確実な技術で高品質の農産物を発信

国東同友会

「農産物集荷販売、肥料農薬・農業用資材販売]

松尾弘之商店 代表 松尾泰二氏

DATA

- 丽 国東市国東町田深47
- ☎ 0978-72-0141
- 7:00~19:00(冬季は7:00~17:00)
- | 無休(冬季は日曜) | P あり

昭和28年から国の認可により米と 麦の集荷販売に取り組んできた『松尾 弘之商店』。「当時、国から集荷を認めら れたのはJAとうちだけでした」と語る のは3代目として代表を務める松尾 泰 ニさん。現在では蕎麦、大豆も含めた農 作物を対象とした集荷販売を行い、地 域の農家のために奔走する日々だ。

平成14年に国の方針で、米・麦の検 査が民営化されたため、松尾さんは週 2回の講習を1年間かけて受講し農産 物検査員の資格を取得。平成18年には 県下の同業種である24業者とともに、 もともと全国主食集荷協同組合連合会 の検査部門であった機関から、一般社 団法人大分県農産物検査協会を立ち上 げるまでに至った。

全国主食集荷協同組合連合会の大分 県の理事長で全国団体の理事も務めて

いた松尾さんは、米検査員としての腕を 試す第7回全集連全国農産物鑑定競技 会に参加し準優勝に輝く。

検査員は米の品質を迅速かつ的確に 判断することが大切だが、色や形など を基準として1等~3等と規格外を素 早く判断する技術が認められたのだ。 「競技会では、大分県の他のメンバーも 他県に比べて受賞の数が多いなど、協 会としてたしかな実績をあげています。 大分の協会は次世代の検査員を育てて 認定できる力がありますし、それだけ 質の高い検査員を育てていますので、全 国でも指折りのレベルです」と胸を張 る松尾さん。今後も責任感のある新た な検査員を育成することを目的として、 定期的に勉強会を開いていく予定だ。

また松尾さんが大切にしているの は、地域の農家と近い商店であり、農家

の人々のためになる業務を行うこと。 大分県農薬指導士や毒劇物取扱責任者 の資格も取得し、地域の農家の人へ農 薬を販売すると同時に的確な使用方法 も指導している。「時期や症状に合った 的確な農薬を最低限の量だけ使って欲 しいと伝えます。経済的に農薬を使うこ とで無駄な費用が押さえられますか ら」とあくまでも相手の立場に立ったう えでの指導を心がけている。

『松尾弘之商店』では製粉作業も行っ ており、製粉した小麦粉のほとんどを国 東の道の駅や食堂で販売。「国東では地 粉を使ってうどんを打つ人も多いので ニーズがあります」と話す。

今後は世界農業遺産にも認定された 国東半島のブランドを活かして、米のブ ランドカを高めていきたいと目標を語 る松尾さん。農薬指導から集荷、販売ま でトータルで農家の人と手を取り合 い、たしかな鑑識眼をもって太鼓判を 押した国東の農産物の魅力を発信して いく。

している のオペレーターの資格も取得 ラジコンヘリによる農薬散布





第7回全集連全国農産物鑑定競技 会で準優勝し、検査員としての腕 を証明



-----米倉庫には検査場所が併設。8月の早期米に始まり、つや姫、ヒノ ヒカリの集荷作業が行われる



米の検査をおこなう松尾 泰二さん。水稲の指導にも力を入れている

サクサクッとしたパイ生地の中から 上品な甘さのカスタードシュークリー ムがたつぷり…。平成15年、まだ大分県 に浸透していなかったパイシュークリー ムのブームが訪れた。三重町にわざわざ 足を運ぶほど人々の舌を魅了した、そ の波をつくったのが『おかしのHADA』 の代表である羽田吉克さんだ。

現在は洋菓子店としての印象が大き い『おかしのHADA』だが、実はもとも と羽田さんの祖父が戦争から帰ってき た後、昭和23に和菓子店として暖簾を 掲げたのが始まり。「小さい頃は和菓子 が食べ放題でしたが、その分洋菓子へ のあこがれがあって、小学生の卒業文集 に"将来はケーキ屋になる"と書いてい ましたね」と語る。高校卒業後は大阪の 辻製菓専門学校で学び、北九州のケー キ屋で修行すること5年。それから故郷

へもどってきたのは24歳の時。和菓子 屋を改装、洋菓子を置けるようにして ケーキを作り始めた。「当時三重町に あった洋菓子店は、大手の店舗が一つ だけ。ケーキを買いに行くという習慣も なかったので、周りからは反対されまし たが、どうしても地元にケーキ屋をつく りたくて」と当時を振り返る羽田さん。 それから「わざわざここまで来てもらえ る、インパクトのある看板商品を作ろ う」とパイシュークリームを開発し、最 初は1日に200~300個しか作れな かったものを1日1000個作れるまで に。最も多い時で3000個以上売れた 日もあるなど、順調に売り上げを伸ばし ていった。

そうして少しずつ「三重町のケーキ屋 さん」として浸透していった結果、35歳 だった羽田さんが父から社長の座を譲

り受け、店も新たに建て替えて現在の形 態になった。「すぐに目標としていた売 り上げ額も達成しましたが、売り上げを 追いかけても利益が出なければ意味が ないことも分かりました」と経営面も考 えるように。徐々にケーキのラインナッ プを増やし、すべての商品がバランス良 く売れるようになっていった。

そんな羽田さんが来年の秋へ向けて 掲げている目標は、店舗リニューアル。 「最近ではコンビニでも道の駅でもス イーツを販売して、どこでも手に入りま す。だからこそ、専門店じゃないとでき ないことをやっていかなければいけま せん」。そのキーワードとなるのは"作 り立て"で、時代に合わせて進化した専 門店の形を予定しているという。専門店 ならではの新鮮なスイーツが、三重町に また新たな風を吹かせてくれそうだ。

地方からPRする"唯一無二のもの" 専門店としてできることに挑戦



「びっくりシュー1140円、「カシス1330円など。 素材は県産の果物、久住の卵、九州の生クリームなどを使用



れた和風洋菓子までさまざま季節の洋菓子から和を取り入 な商品が並ぶ





大野同友会

[業種 洋菓子製造·販売]

有限会社 おかしのHADA 代表羽田吉克氏

DATA

- 厨 豊後大野市三重町百枝1086-82 ☎ 0974-22-1559
- 9:00~19:00(日曜・祝日は~18:00)
- 月曜(祝日は翌日)・
- ほか月1回不定で火曜休み Pあり



平成18年に開業し、以後女性や子ど もを中心に多くの患者から信頼を寄せ られ続ける『Wash歯科医院』。理事長 の和田信さんは、きちんと管理するこ とで虫歯などのトラブルを未然に防ぐ、 予防中心型の診療をモットーとしてい る。訪れる患者さんが治療する必要が なく、クリーニングなどのケアだけで すむような状況になることが、Wash 歯科医院の目標だ。



-般歯科(虫歯治療、歯周病治療)・矯正歯科・小児歯 科・インプラント・審美歯科・ホワイトニング・予防歯科 を専門とする『Wash歯科医院』

わかりやすく丁寧で的確 温かい診療が評判。理事長の和田

信さん

Wash歯科医院では、治療を安心、納 得して受けてもらうための、さまざまな 最新のIT設備を完備。矯正など施術前 後のシミュレーションを行ったり、全ユ ニットにモニターを完備し、治療過程 を可視化するなど、より効率的で正確 な治療を実現している。それはすべて、 治療の上でもつとも大切な「信頼関係 の構築」に、時間や労力を注ぐためだ、 というのが和田理事長の方針だ。「設備 だけが充実していても意味がありませ ん。一番大事なのはコミュニケーショ ン。設備はあくまで、患者さんの気持ち に寄り添った、温かい治療をおこなう 余裕を作り出すための手段のひとつで す」と語る。そうした理事長の思いを支 えるのが、思いを共有する優しいスタッ フだ。医院全体での勉強会や研修のほ か、治療方針をお互いに議論しあうな ど、スタッフ同士が自発的にコミュニ ケーションを取り合い、常に連携を深 めている。このようなスタッフたちの強 い連帯感も、医院を居心地のよい空間

にしている理由のひとつだろう。

Wash歯科医院はもちろん、快適に 治療を受けられるための空間づくりに も余念がない。スロープを完備したバ リアフリー仕様、天井の高い開放的な 受付・待ち合いスペースにはキッズス ペース、小・中・高生が勉強しながら待 てるコーナー、落ち着いて話ができる カウンセリングルーム、歯磨きや化粧 直しのできるパウダールームなど、あら ゆる心配りがちりばめられている。

「『Wash』=洗うだけで終わる、予防 中心の診療に100%に限りなく近づけ ることを目指し続けます。またこれか らは、高齢化にともない、在宅の口腔 ケアなども実現する必要が出てくるの ではと感じています。10年、20年先の 社会構造を見据え、しつかりとしたコ ンセプトを持って課題に取り組んでい きたいですね」と今後の展望を語ってく れた和田理事長。患者さんのため、ス タッフのため、地域のため、未来に向 かって使命をまっとうし続ける。

信頼関係を大切にした 地域密着・予防中心型の歯科医院





すべてのユニットがモニターつきで安心の治療を実現

中津下毛同友会 医療法人Wash歯科医院 理事長・歯学博士 和田 信氏 DATA 厨中津中央町1丁目7-24 西 0979-25-1140 宮 9:30~13:30、15:30~19:30 日曜、祝日



各ユニットは独立しており、居心地のいいつくり





⇒後は現在の業務を核として、 √ンタカー業も視野に入れている

有限会社 野津モーター商会

丽臼杵市野津町前河内2057 ☎0974-32-2259

8:00~17:00 困土・日曜、祝日

生涯安心をサポートできる 地域の人々の拠り所に

有限会社 野津モーター商会 代表取締役 藤原 正康さん

国産車の販売のほか買い取り相談 や整備、オイル交換、車検など車に関す る全般業務を請け負っている『野津 モーター商会』。両親と付き合いがあれ ば子どもの新車の購入、高齢の家族が いるのならリース車の話…など、家族構 成やシチュエーションに合わせた提案 をしているのが代表取締役の藤原 正 康さんだ。「地域の人たちはほぼ顔見知 り。車に関して困ったことがあればすぐ に声をかけてくれますね |という言葉か らも、アットホームな雰囲気であることが 窺える。昨今は新車の販売が厳しいと 言われる車業界だが『野津モーター商 会』では毎年安定的な売り上げを維持 しており、「次の日曜は新車商談の予約 が5件入っています | という話も、いかに 会社に勢いがあるかを物語っている。

藤原さんは地域の中学生をインター ンシップで受け入れているほか、自身も PTAや消防団、児童クラブ、商工会青 年部、地域振興協議会などあらゆる地 域の活動に積極的に参加。「地域の輪 ができると何かあれば相談してくれます。 たくさん顔を出していて損はないですか ら|と頬を緩める。そんな地域や人との つながりを大切にする藤原さんがモッ トーとしているのは、生涯取り引き。「お 客様と距離の近いお付き合いを末永く させて頂きたいと考えています。今後は 生命保険までご提案できるようになっ て、車だけではなく人生すべてでご相談 を頂くようになりたいですね |と藤原さ ん。地域に根ざした存在感は、これから もますます大きくなりそうだ。

信頼のサービスを徹底した スタンドとともに 未来へつながるまちづくり活動に邁進

昭和10年の練炭工場に始まり、エネ ルギーの変化に応じてガソリンスタンド とプロパンの販売へと業務を移行し歴 史を重ねてきた『株式会社豊和』。3代目 である為成 玄一郎さんは信頼される サービスをモットーに、固定客を絶やさ ず経営に力を入れてきた。少子高齢化 やオール電化の時代から将来のことを 見据え、6年前からはコインランドリーと 宅配水の業務にも取り組み、地元客と のコミュニケーションを一層大切にして いる。

為成さんはまちづくりにも力を注いで おり、6年前から活動を始めて平成28年 3月に制定されたのが「豊後高田市中 小企業振興基本条例し。豊後高田市の

中小企業の振興を進めることで、雇用創 出や消費の活発化など地域経済の循 環を促し、よりよいまちをつくるという趣 旨の条例だ。「昔から消防団や青年部な どで地元貢献を意識してきました。企業 の経営者や後継者が今後の地域を担っ ていく立場とは自覚していますが、現状 は過疎化が進んでおり、このまま何もし なければ地域の存続は難しい。次世代 のために地域を残したいと考えていまし た | 。そんな時に偶然京都大学の岡田知 弘教授の、まちづくりに関する講演を聞 き、活動を本格的に行うようになった。

この条例を「あくまでも補助金条例で はなく理念条例です」と話す為成さん。 中小企業も行政も市民も大企業も"オー ル豊後高田市"が元気でいることが、将 来の地域づくりにつながると確信してい る。今後も地元の有志が集う「活力創成 未来会議 | を拠点に、愛するまちづくりの ために力を入れる日々だ。

株式会社 豊和

厨 豊後高田市高田2287-1

休日曜 戸あり



きめ細やかなサービスで、地元の人々に 親しまれているガソリンスタンド



株式会社 豊和 代表取締役 為成玄一郎さん

夢ファームおおい

COMPANY GUIDE

生活に必要な用品がズラリ お中元やお歳暮の配達も



品揃えが充実しており、仕事帰りに立ち寄る人も多い

現在の場所では約30年、歴史としては 100年にものぼる『あんどう酒店』。"酒店" といえども店内には酒類のほか薬や食料品、 雑貨などが所狭しとずらり。コンビニエンス ストアのない大野町の人々にとって、豊富な 生活用品の品揃えと利便性の良い立地を備 えた店は、日常の買い物をする際に欠かせ ない場所となっている。また特に高齢者が 頼りとしているのが、代表の安藤文治さんに よる生活雑貨の配達。お中元やお歳暮など 贈答品の配達を行っていることもあり、地域 の人々や暮らしとの距離が近い貴重な存在 だ。店を通じて地域のほとんどの人と顔見知 りという安藤さんは、2年前から大野商工会 支部長としても活動。町内のイベントや役員 会などの行事にも積極的に取り組んでいる。



低農薬・減農薬で高品質の トマトや金ゴマを契約栽培



農場では若者から高齢者までが生き生きと作業をしている

「道の駅きよかわ」と「コープおおいた」の 契約農場として、高品質の農産物を安定供給 することを目的につくられた農場『夢ファー ムおおいた』。およそ4ヘクタールのほ場でト マトやサツマイモ、金ゴマ、桃、イチジクを栽 培しており、なかでも一番の生産量を誇るト マトは今後、さらにハウスの数を増やす予定 だ。栽培では減農薬・低農薬に徹底して、草 むしりや虫よけといった栽培管理に手間ひま をかけるのが基本。自然に近い状態での栽培 をすることで糖度と酸味を示す糖酸比の値が 上がり、より濃い味わいの農産物へと育つの だ。今後は農産物の生産性や収益性のアップ も見通しており、若者の就農支援や高齢者、 障がい者の雇用拡大も期待できる。



長居したくなるギャラリーも魅力 静かな山あいの窯元



山あいに広がるおよそ300坪の敷地に窯とギャラリーが建つ

木々の向こうに海が見渡せる山あいに軒 を構える『とよのくに木下窯』。陶芸家であ る木下栄司さんは、国東半島の風土が気に 入り出身の北九州から平成元年に移住。そ の10年後に現在の場所へと移り住み、閑静 な場所での作品づくりに没頭している。訪れ た人が作品を楽しめるようにとギャラリー が併設され、カップから小鉢、大皿まで味わ い深い作品がたくさん。真玉海岸をイメージ したものや、地元の稲の藁やクヌギの廃材を 釉薬に利用したものなど、国東の要素を取り 入れた作品も並んでいる。木下さんは、全国 の百貨店での展示会やアメリカ・ニューヨー クやシカゴでの個展など、様々な土地で精力 的な活動をしてきた経験の持ち主。ギャラ リーで聞ける興味深い話も大きな魅力だ。



小売業 文具・事務機

有限会社 とくべ

定番から新作までそろう文具店学校や企業への外販も定評あり



日常的な文具用品がズラリ。キヤノンの取り扱い店でもある

創業の昭和49年より、子どもからお年寄りまで幅広い世代に親しまれてきた"まちの文具店"。学習帳や鉛筆、ファイルなど日常使いができる文具用品は定番から新作まで多種類を取りそろえるほか、スポーツ用品も扱ってきた。近隣にあった4つの小学校が合併して国東市立安岐中央小学校が誕生したのを機に子どもたちへの学習の場を設けるため、平成19年からは店舗の一角に「くもん」も併設。地域の人々にとって、より身近な学習意欲を高めるための場となっている。また店舗販売だけではなく、創業当初から国東市と杵築市の一部で外販も行っており、学校や一般企業、官公庁を対象にコピー機や印刷機、教材、机・椅子などを販売している。



国東市立安岐中 国東市立安岐中央小

製造業

中尾木材店

地域とともに歩んで60年。 さらなる発展を目指す木材店



今年1月に3代目が事業継承した木材店

「人と人とのつながりを大切に、これから も地域とともに発展していきたい という3 代目の中尾 展丈代表を、製材のプロフェッ ショナルである職人たちが支える『中尾木材 店』。地元で60年続く製材店では、もともと 建設会社などに向けた丸太製材販売をメイ ンとしていた。しかし現在は、少子化にとも ない、住宅の新築物件数が減少傾向にある 状況をふまえ、従来の業務に加えて建具やフ ローリングといった住宅に関するものを総合 的に扱うなど、時代や個々のニーズに合わせ た幅広い事業を展開している。良質で安心の 木材を提供するのはもちろん、材質、規格、 寸法など細かくフレキシブルに対応すること をモットーに、今後も地域のために新しい製 材業の形を模索し続ける。



サービス学

認定こども園 めぐみ幼稚!

子どもたちの可能性と 笑顔を引き出すために



子どもたち一人ひとりの笑顔を大切にする幼稚園

「子どもの無限の可能性を引き出し、将来 子どもが自立するための心の力・学ぶ力・体 の力をつくる」を教育理念として掲げる『め ぐみ幼稚園』。昭和53年に大分県から認可を 受けた、中津市で初めての私立幼稚園では、 子どもたち一人ひとりのできることをのば し、自信と勇気を養う[ヨコミネ式学育]の考 えや、挨拶や返事などのしつけと態度教育な ども大切にしている。開園当初から行ってい る、年長組の園生たちによる鼓笛隊は、消防 署の出初式やまつりのパレードなどで活躍し 地域貢献の一環ともなっている活動だ。体操 や英語、ピアノなど課外活動(任意で入会)、O ~2歳児を対象とした保護者同伴で参加でき る親子ふれあい教室 「さくらんぼくらぶ」 な ど子育て支援としての機能も充実している。



23年度 2字明 けんしん大学11月26日(土)

テーマ

地域企業の生産性向上と付加価値創造力の強化

第2回 マネジメント講座

外部環境の変化に対応する 〜パラダイムチェンジ〜

パラダイムチェンジとは"ものの見方、考え方"を変えるという意味で、 環境が変化する時には必ず出てくる言葉です。パラダイムチェンジ が求められていた20数年前、同時に流行った言葉が"ゆでガエル現 象"。"いい湯だな"といっている間にゆであがっているという意味で す。研修では一緒にパラダイムについて考えてみましょう。



けんしん大学のご案内

けんしん大学は同友会会員・組合員皆様向けの無料講座です。 お申し込は最寄りの支店、もしくは大分県信用組合ホームペーンからお申し込みください。

http://www.oita-kenshin.co.jp/jyukou/

【お問い合わせ先】 大分県信用組合 総務人事部 人事グループ TEL 097-573-7260 FAX 097-534-8581

会場のご案内

大分県信用組合 研修センター2階

大分市中島西2丁目4番1号 TEL 097-573-7260

※駐車場は無料ですが台数が 限られております。 ※会場は参加人数により異なる 場合もございます。





本号におきましては、国東同友会、大野同友会、豊後高田市同友会、中津下毛同友会会員さまに取材のご協力を頂き誠にありがとうございました。これからも順次各地域の同友会への取材を企画しております。なお、紙面構成の都合により至らぬ点もあろうかと存じますが、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。